



1) 令和2年度 経営状況

・昨年度末より新型コロナウイルス感染症の影響により受診患者数は減少したが、例年並みの医業収益を維持することができた。さらに、検査試薬の利用が増えたことによる材料費の増加、また、感染症対応の特殊勤務体制の維持や感染管理手当の支給などにより、職員給与費が増加した。
 ・平成21年度より毎年単年度黒字を計上しており（平成26年度は会計制度の改正により赤字、実質黒字である。）、本年度は前年度と比べ入院収益が約128,624千円増加し、外来収益で約39,815千円の減少したこと、さらに、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援金を活用することで765,094千円の純利益を計上することができた。

①損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日) (千円)

区分	R2実績
医業収益	6,009,039
うち入院収益	4,062,066
うち外来収益	1,570,626
医業費用	6,454,551
うち職員給与費	3,969,186
うち材料費	1,351,147
うち委託料	553,770
うち減価償却費	232,760
医業損益	▲ 445,512
医業外収益	1,507,322
医業外費用	293,186
経常損益	768,624
特別利益	123,361
特別損失	126,891
純損益	765,094

* 損益計算書とは、一定期間内における企業の経営成績を表すもの。

*今年度より、決算統計情報の給与費の集計方法が変わっています。

②貸借対照表

(令和3年3月31日時点) (千円)

資産		負債	
固定資産	2,581,216	固定負債	2,090,077
有形固定資産	2,416,042	企業債	891,556
無形固定資産	2,109	引当金	1,198,521
その他	163,065	流動負債	1,488,113
流動資産	2,662,712	企業債	243,456
現金及び預金	1,339,009	引当金	233,889
未収金及び未収収益	1,326,507	未払金等	979,036
その他	△ 2,804	その他	31,732
		繰延収益	245,022
		資本	
		資本金	1,443,386
		剰余金	△ 22,670
合計	5,243,928	合計	5,243,928

* 貸借対照表とは、ある一時点における財政状況を表すもの。

③一般会計繰入、補助金等の状況

項目	金額(千円)	備考
国補助金	1,405,982	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金
県補助金	34,621	協力型臨床研修費補助金、がん拠点病院運営事業費、新型コロナウイルス感染症支援事業・・・等
その他補助金	3,399	有明地域病院群輪番制
繰入金	482,540	救急医療確保経費、研究研修費経営研修費、追加費用負担経費、児童手当に要する経費、院内保育所の運営に要する経費、企業債償還利息利息、高度医療、小児医療、周産期医療、感染症医療、企業債償還元金【H14以前事業】*2/3【H15以後事業】*1/2以内で計算

【補助金】国、県等から病院事業会計への各種行政上の目的をもって交付されるもの

【繰入金】地方公営企業法第17条2、第17条3に基づき、一般会計から病院事業会計に繰り入れられたもの

④企業債の借入状況等

(千円)

区分	令和元年度末残高	令和2年度償還額	令和2年度借入額	令和2年度末残高
企業債	1,149,113	281,201	267,100	1,135,012

* 病院が施設又は医療機器の整備等の財源とするために国の許可を得て国や銀行から借り入れる長期の借入金のこと